



やってみよう!

環境学習プログラム

参加費 無料

小学校教員だけでなく、
中学校教員・
教職課程の大学生も
参加できます！



子どもたちが体験して
楽しく学ぶ手法を提案！

- 体験的な環境学習で、他者とのつながりを知るとともに、考え、調べ、行動する力も身につけられます。
- ゲストティーチャーによるフィールド実習、教科学習に沿った環境学習プログラムを体験できます。
- 教科学習と連携させて、明日からの授業に活かします。

★ぜひご参加ください。★

申込方法

東京都環境公社ホームページ「イベント・セミナー情報」からお申し込みください。

申込期限

※各回定員30名(先着順)

令和元年(2019年) 7月17日(水)

お問合せ先

公益財団法人東京都環境公社 総務部
経営企画課 連携推進担当係

TEL 03-3644-8886 E-mail renkei@tokyokankyo.jp

HP <https://www.tokyokankyo.jp/>

※受講決定者には、7月19日頃に詳細をご案内いたします。



第1回

里山で体験! 昔の暮らし

テーマ 生活 ゲストティーチャー 七国山自然を考える会

七国山の里山をフィールドに、里山活動を通して昔の暮らしを体験。自然と人の暮らしとが上手に関わり合い、循環・持続する社会について学びます。

日時	7月25日(木) 10時00分～16時15分	場所	七国山緑地保全地域(町田市山崎町) ※お弁当持参
内容	里山活動の体験(竹の伐採、間伐、下草刈り、自然観察など) 授業でできる昔の暮らしに学ぶプログラム		
関連教科の例	社会 「かわってきた人々の暮らし」「昔と今のまちづくり」		

第2回

フードロスを体感～もったいない鬼ごっこ

テーマ 食・ごみ ゲストティーチャー (公財)東京都環境公社

子どもたちがフードロスの問題を身近に捉え、生活の中で「もったいない」を考える手法を学びます。

日時	7月30日(火) 10時00分～16時15分	場所	墨田区総合体育館(墨田区錦糸) ※お弁当持参
内容	フードロスを学ぶ食育教材「もったいない鬼ごっこ」の体験 授業でできる食・ごみを考えるプログラム		
関連教科の例	社会 「わたしたちの生活と食料生産」 家庭 「工夫しようおいしい食事」「元気な毎日と食べ物」		

第3回

多摩川いきもの調査隊

テーマ 水 ゲストティーチャー NPO法人自然環境アカデミー

水と人との関わり、水の循環、川にすむ生き物の種類と水の汚れの関係性を題材に、子どもたちが生活と水との関わりに気づき、考え、行動するきっかけを提供するプログラムを体験します。

日時	8月2日(金) 10時00分～16時15分	場所	福生市周辺の多摩川 ※お弁当・着替え持参
内容	多摩川での水生生物調査体験 授業でできる水に関するプログラム(水の汚れ調べ、廃油石けん作りなど)		
関連教科の例	社会 「水の学習」「わたしたちの生活と環境」 理科 「生き物と環境」 家庭 「洗濯の学習」		

第4回

川はごみの通り道～荒川からごみ問題が見えてくる

テーマ ごみ ゲストティーチャー NPO法人荒川クリーンエイド・フォーラム

荒川河川敷でゴミ拾いを体験し、その発生原因を考えます。また、海ごみが生態系に与える影響などを学び、自分たちが生活の中でできることを考えます。

日時	8月5日(月) 10時00分～16時15分	場所	荒川河川敷(江戸川区船堀周辺) ※お弁当・長靴持参
内容	「調べるゴミ拾い」体験、発生源・生態系への影響を知る 体験や調査からごみについて考える		
関連教科の例	社会 「ごみのゆくえ」		

第5回

未来のエネルギーを体験しよう

テーマ 水素・省エネルギー ゲストティーチャー (公財)東京都環境公社

東京オリンピック・パラリンピックでも利用される水素エネルギー。水素社会とはどのようなものか、グループワークで考えます。温度計を使った省エネを考えるプログラムも体験します。

日時	8月7日(水) 10時00分～16時15分	場所	水素情報館 東京スイソミル(江東区潮見) ※お弁当持参
内容	スイソミル見学、水素エネルギー出前授業「進め!水素社会へ!」体験 授業でできる省エネを考えるプログラム(暮らしとエネルギーを考える)		
関連教科の例	理科 「天気の変化」 社会 「くらしをささえる水」「日本の自動車産業」「地球の環境問題」		

第6回

高尾山で豊かな自然を体感

テーマ 自然 ゲストティーチャー 森林インストラクター東京会

東京の豊かな自然を体感しながら、自然観察を行い、自然の多様性と面白さを子どもたちに分かりやすく伝える方法を学びます。

日時	8月9日(金) 9時15分～15時45分	場所	高尾ビジターセンター(高尾山) ※お弁当持参
内容	自然観察会、自然を活用したネイチャーゲーム 授業でできる自然体験プログラム(葉っぱ合わせ、自然発見ビンゴなど)		
関連教科の例	理科 「身近な自然の観察」「季節と生き物」		

環境教育研修会参加者の声(平成30年度実施)

もったいない鬼ごっこ

それぞれの段階でフードロスが生じることが分かりやすく、楽しめました。

進め!水素社会へ!出前授業

水素社会について、子どもたちがどう考えるかシミュレーションできました。

多摩川いきもの調査隊

水生生物のことが分かり、すぐに子供にも説明できそうです。

高尾山でのネイチャーゲーム

五感から入るといところが興味を持って取り組んでいけると思いました。

(注)内容は、都合により変更となる場合があります。

